

お元気ですか



八女市議会です

議会だよりやめ No.168 令和2年5月1日



CONTENTS

—おもな内容—

3月定例会から 令和2年度予算の注目事業	2
ここが聞きたい！一般質問10人の議員が登壇	8
委員会からの活動報告	14
聞いてきましたまちの声(表紙関連インタビュー)	18
「八女茶手もみ技術研究会」	18

予算 注目事業

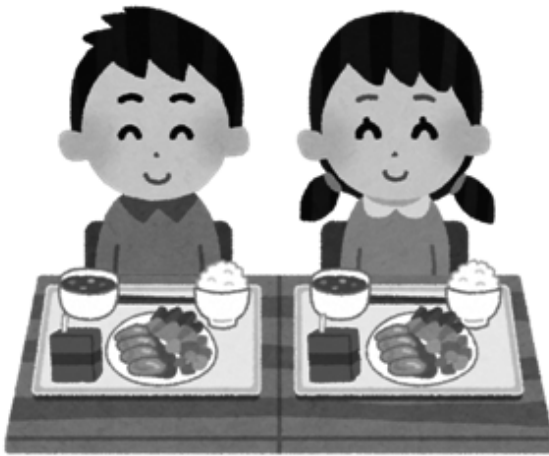
3月 定例会

新規

育児支援 こどものごはん提供事業

1722万円

保育所等に通う全児童に主食を伴う完全給食を実施するために3～5歳児に無償で主食の提供をします。



継続

マイホーム取得支援事業 5706万円

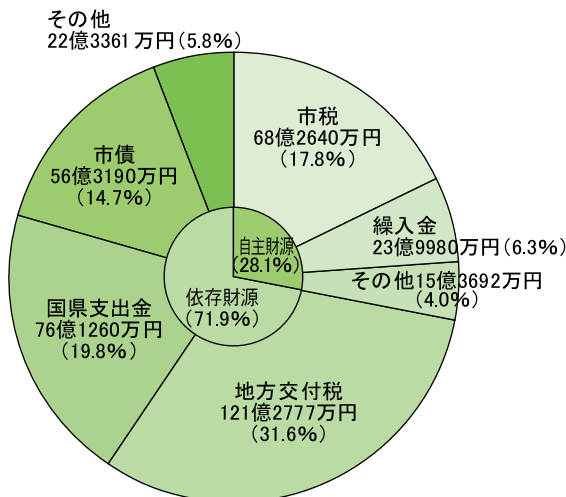
市内で住宅を新築または購入した方や中古住宅を取得した方に対し固定資産税相当額の補助や取得費用の補助を行い、定住促進を図ります。

子育て支援の充実・移住定住の促進

3月定例会は2月26日から3月18日までの22日間の会期で開催しました。
市長から提案された議案は、総額383億6900万円の令和2年度一般会計予算案や条例改正案など43件で、いずれも原案どおり可決されました。
予算は予算審査特別委員会を設置し、分科会（各常任委員会）ごとに集中的に審査しました。

（委員会審査6～7ページ／賛否表16～17ページ）

さらに強化する 一般会計予算を可決



一般会計歳入の内訳

※表・円グラフの金額は万未満を四捨五入

区分	予算額
一般会計	383億6900万円
国民健康保険事業費	88億1660万円
介護保険事業費	82億9348万円
後期高齢者医療	10億8006万円
矢部診療所	7360万円
串毛財産区	68万円
木屋財産区	727万円
簡易水道事業費	水道事業会計へ
下水道事業	下水道事業会計へ
農業集落排水事業	下水道事業会計へ
住宅新築資金等貸付事業費	廃止
企業会計水道事業	18億5885万円
企業会計下水道事業	18億1428万円
総計	603億1382万円

令和2年度 一般会計

だれもが安心して暮らせる環境づくり

新規 ゴミ出し支援事業

402万円

ゴミ出しが困難な状況にある世帯の状況を調査し、互助・共助を基本とした地域での支援の構築や支援を受ける人と支援者とのマッチングを行います。



新規 高齢者安全運転支援装置普及促進事業

330万円

高齢ドライバーの交通安全対策としてアクセルとブレーキの踏み間違い事故を抑制する装置の設置に対する助成を行います。

拡充

浄化槽設置整備事業費補助金

1億6024万円

浄化槽設置者の費用負担を軽減し生活排水処理対策の推進を図るため、専用住宅等に浄化槽を設置する方に交付する補助金を拡充します。

浄化槽設置に対する補助金の国の設置費用基準額に対する補助率

拡充

40% → 60%

単独浄化槽等から浄化槽への転換のための上乗せ額

倍増

10万円 → 20万円

転換時に単独浄化槽等を撤去する場合の撤去費用・配管費用の追加補助

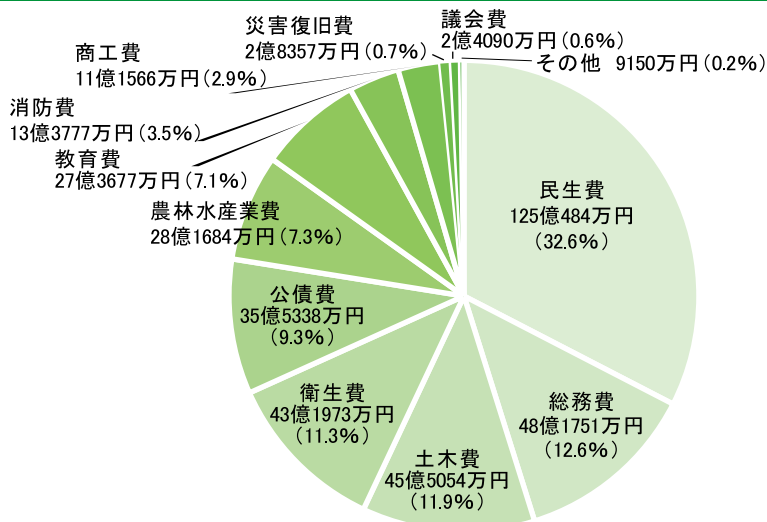
最大23万円加算

事業ごとの進捗状況を十分に検証しながら

これまでの取り組みを

一般会計の歳出を性質別にみると…

費目	合計金額(割合)
扶助費	71億4479万円 (18.6%)
普通建設事業費	55億7225万円 (14.5%)
災害復旧事業費	2億8357万円 (0.7%)
物件費	43億4249万円 (11.3%)
人件費	55億6514万円 (14.5%)
補助費等	72億507万円 (18.8%)
繰出金	34億6081万円 (9.0%)
公債費	35億5378万円 (9.3%)
その他	12億4110万円 (3.3%)
合計	383億6900万円 (100%)



一般会計歳出の内訳

議案審議

限られた予算

有効に

適正に

令和2年度八女市一般会計予算

保育所で完全給食を実施

育児支援「こどもごはん」提供事業

【概要】

保育所等に通う3歳以上児には主食の提供がないため、主食を提供する完全給食を実施することで、年齢を問わず衛生面の確保された確実な食の提供ができ、保護者の育児負担と経済的負担の軽減に寄与する。

問 幼児教育・保育の無償化で、市が負担している財源をこどもごはん提供事業に使うということだが、市の負担はどれくらい減るのか。

答 令和2年度予算で仮に比較すると、八女市の負担は約3000万円の減額である。

地域の電子通貨を発行

地域活性化推進プラットフォーム事業

【概要】

地域の電子通貨を発行し、個人のスマートフォン上で電子通貨をやりとりする仕組みを地域貢献活動に絡めることで、地域づくり活動に参加していただくきっかけをつくる。

問 令和元年度の進捗状況は。

答 調査事業として、地域活性化のイメージの共有や通貨の名称、加盟店をどうするか、運営体の構成等を検討している。また、各団体に参加協力をお願いしている。

問 当初予算2000万円の具体的取り組みは。

答 電子通貨のシステム開発と事業の宣伝費用である。電子通貨は仮想であるため、電子通貨の流通を促進するための場所

の普及と販路拡大を促進し、森の再生とまちの振興を図る。

問 地域商社の状況は。

答 令和元年度は、増資を行い経営基盤の強化に努められている。また、福岡県八女森林組合から星野製材所を賃借され、実際に製材の事業を始め、JAS認証を受ける

危険家屋の解体補助の進捗は

老朽危険家屋等除却促進事業

【概要】

老朽家屋に対する解体費の助成を行い、空き家問題の解消につなげ、生活環境の保全や安全で安心なまちづくりを推進する。

問 老朽危険家屋等除却促進事業の実績は。

答 令和元年6月から現在までに15件、447万2千円の助成を行っている。解体費用の負担が大きいので補助事業が解体のきっかけになったという声もいただいている。

問 15件の地域ごとの内訳は。

答 旧八女市で3件、黒木町で1件、立花町で7件、上陽町で1件、矢部村で2件、星野村で1件である。

問 今後の見通しは。

答 現在も問い合わせや解体希望の相談を受けている。令和2年度としては、25件、750万円を計上している。

八女産材ブランド商品出荷へ

八女の森とまちによる循環型のまちづくり事業

【概要】

林業振興を目的とした地域商社において八女木材

条例改正

保育所医の報酬額を見直し

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【提案理由】

保育所医の表記を保育所嘱託医及び保育所嘱託歯科医に変更するとともに、その報酬の額について、学校医及び学校歯科医と差が生じていたため、同額となるよう改めるもの。

問 学校医の報酬額との差の原因は。

答 保育所の嘱託医の報酬設定は、平成8年に当時の公立保育所の嘱託医報酬の補助対象額から設定をしていた。学校医の報酬設定は、八女筑後医師会及び関係市町双方の話し合いにより金額を設定しており、根拠の違いから金額の差があった。

問 学校と保育所では仕事量に差があるのでは。

答 保育所での仕事の内容は、学校保健安全法に

問 格差があったとは理解するが段階的に値上げするなど検討したのか。

答 県南の公立保育所の状況を調べ八女市の金額は低すぎだと理解している。検討を行い、今回の改正金額については妥当な金額であるということ、段階的な引き上げでなく学校との差を埋める

調整をしたい。

問 一人の医師が2カ所以上を受け持つことはあるのか。

答 公立保育所では、八女筑後医師会と八女筑後歯科医師会から推薦いただいており、現在のところ2カ所以上の受け持ちはない。

黒木ふれあい施設

おおいし

「鷲西ふれあいセンター」廃止への制定について

八女市黒木ふれあい施設条例を廃止する条例の制定について

【提案理由】

「おおいし農業小学校事業」の拠点施設として活用されてきた八女市鷲西ふれあいセンターは、同事業が終了したことを踏まえ、施設の活用について地元縁団体等との協議を経て施設を廃止することになったため条例を廃止するもの。

問 どのような基準や組織で協議されたのか。

答 公有財産の処分は、公共施設等総合管理計画に基づき、公有財産利活

用検討委員会において案件ごとに検討を行い、その方針を決定している。

廃止及び処分可能な公有財産であると判断したと

ころは、地元との協議をしていき、合意に至ったということでの廃止の手続きに入ったものである。

問 当施設は、災害時の「その他の避難所」であるがどのように考えているか。

答 通常、地元で一番身近な避難所としては、地元が指定する「地域の避難所」がある。今後、当該施設が避難所として使われなくなるということであれば、地域の避難所を第一に使っていただき、国道側にある指定避難所「げんき館おおぶち」を使用していただくことも

問 廃止後の土地建物についてはの考えは。

答 地元への譲渡という話しには至っていない。一般的な考え方は、今後、民間等への賃貸や譲渡などについて、いろんな方向性で探っていくことになる。

人事案件

教育委員会委員

次の方の選任に同意しました。

かとう てつひで
加藤 哲英 氏

人権擁護委員

次の方を適任と認めました。

かやしま ひさみ 氏
茅島 氏

やまぐち たかし 氏
山口 尚之 氏



厚生

審査の主なもの

- 令和元年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【全会一致で可決】
- 令和元年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第4号) 【全会一致で可決】
- 令和2年度八女市一般会計予算 【全会一致で可決】
 - ・社会福祉総務費(民生委員児童委員活動費)..... 1317万円
 - ・社会福祉総務費(ゴミ出し支援事業)..... 402万円
 - ・老人福祉費..... 18億4499万円
 - ・児童給付費(育児支援ことものごはん提供事業)..... 1722万円
 - ・葬祭場費(建設基本計画等策定事業)..... 904万円
- 令和2年度八女市国民健康保険事業費特別会計予算 【全会一致で可決】
- 令和2年度八女市介護保険事業費特別会計予算 【全会一致で可決】
- 令和2年度八女市後期高齢者医療特別会計予算 【全会一致で可決】
- 令和2年度八女市矢部診療所特別会計予算 【全会一致で可決】

審査の主なもの

- 令和元年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【全会一致で可決】
 - ・歳入 市税(市たばこ税)..... 3000万円
- 令和2年度八女市一般会計予算 【賛成多数で可決】
 - ・一般管理費(職員手当等)..... 7億5045万円
 - ・財産管理費(庁舎建設事業)..... 2億7029万円
 - ・企画費(ふるさと支援寄附業務費)..... 5億1887万円
 - ・企画費(地域活性化推進プラットフォーム事業)..... 3316万円
 - ・企画費(地域おこし協力隊事業)..... 4356万円
 - ・安全安心対策費(交通安全事業)..... 2230万円

新庁舎建設に向け本格的に検討進む

問 新庁舎の冠水対策は。や台風などの警報発令時の防災業務や財政担当課の予算・決算業務等がある。業務内容によっては繁忙期となる時期があり、時間外勤務手当として予算計上している。

答 設計業者と大雨時の流量等を計算しながら、どのように冠水を緩和していくかを協議している。案としては、地中に一時的に雨水を貯め、時間差で外に排出して冠水状態を緩和、軽減する方法等を検討している。

問 職員の時間外勤務手当の具体的内容は。業等を八女市の地域課題

答 一般管理費では大雨

問 委託型地域おこし協力隊とは。

答 東京都や大阪府で起業し、これまで培ってきた技術や実施してきた事業等を八女市の地域課題

問 高齢者の冠水対策は。や台風などの警報発令時の防災業務や財政担当課の予算・決算業務等がある。業務内容によっては繁忙期となる時期があり、時間外勤務手当として予算計上している。

答 設計業者と大雨時の流量等を計算しながら、どのように冠水を緩和していくかを協議している。案としては、地中に一時的に雨水を貯め、時間差で外に排出して冠水状態を緩和、軽減する方法等を検討している。

問 職員の時間外勤務手当の具体的内容は。業等を八女市の地域課題

答 一般管理費では大雨

問 委託型地域おこし協力隊とは。

答 東京都や大阪府で起業し、これまで培ってきた技術や実施してきた事業等を八女市の地域課題

ゴミ出し困難世帯への支援推進

問 ゴミ出しだけでなく高齢者や障がい者は、日常生活の困りごとを引き受ける必要があるか。と思うところがあつて、日

答 高齢者の支援体制は総合的な支援体制をどうしていくのか。

問 高齢者が増える中で、地域で支援できること、組織・機関で支援できることを関係機関と連携協議していく。

問 民生委員児童委員活動費

答 横断的な取り組みが必要であり「丸ごと・我がごと」の総合相談体制とその支援が必要と考

問 高齢者の冠水対策は。や台風などの警報発令時の防災業務や財政担当課の予算・決算業務等がある。業務内容によっては繁忙期となる時期があり、時間外勤務手当として予算計上している。

問 職員の時間外勤務手当の具体的内容は。業等を八女市の地域課題

答 一般管理費では大雨

問 委託型地域おこし協力隊とは。

答 東京都や大阪府で起業し、これまで培ってきた技術や実施してきた事業等を八女市の地域課題

問 高齢者の冠水対策は。や台風などの警報発令時の防災業務や財政担当課の予算・決算業務等がある。業務内容によっては繁忙期となる時期があり、時間外勤務手当として予算計上している。

答 設計業者と大雨時の流量等を計算しながら、どのように冠水を緩和していくかを協議している。案としては、地中に一時的に雨水を貯め、時間差で外に排出して冠水状態を緩和、軽減する方法等を検討している。

問 職員の時間外勤務手当の具体的内容は。業等を八女市の地域課題

答 一般管理費では大雨

問 委託型地域おこし協力隊とは。

答 東京都や大阪府で起業し、これまで培ってきた技術や実施してきた事業等を八女市の地域課題



老朽化した黒木斎場

聞き理解を得ながら進めたい。

ペダル踏み間違い時加速抑制装置

壁や車両を検知した状態でアクセルを踏み込んだ場合運転者に警報し急加速を抑制します



議会の動き



- 2月**
- 5日 全員協議会
議会運営委員会
 - 7日 議会視察受入(大洲市議会活性化特別委員会)
 - 8日 八女市子ども議会
 - 10日 議会だより編集委員会
 - 12日 全国過疎連盟理事会
 - 17日 八女地区消防組合議会
 - 18日 八女中部衛生施設事務組合議会
 - 19日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会
行政区長会との意見交換会
 - 20日 議会運営委員会
八女西部広域事務組合議会
 - 25日 新庁舎建設特別委員会
 - 26日 令和2年第1回定例会(招集日)
全員協議会
議会だより編集委員会
県南広域水道企業団議会
- 3月**
- 2日 本会議(一般質問)～4日
 - 4日 本会議(議案審議)
予算審査特別委員会全体会
議会だより編集委員会
 - 9日 委員会・分科会～10日
 - 11日 建設経済常任委員会
 - 17日 予算審査特別委員会全体会
新庁舎建設特別委員会
 - 18日 令和2年第1回定例会(最終日)
全員協議会
議会だより編集委員会
 - 25日 議会基本条例検証作業部会
 - 27日 公立八女総合病院企業団議会
- 4月**
- 2日 全員協議会
議会だより編集委員会
 - 9日 議会だより編集委員会
 - 10日 議会基本条例検証作業部会

審査の主なもの

- 令和元年度八女市一般会計補正予算(第7号) 【全会一致で可決】
 - ・繰越明許費 農林水産施設災害復旧費…………… 5億5302万円
 - ・繰越明許費 土木災害復旧費…………… 9億7420万円
- 令和2年度八女市一般会計予算 【全会一致で可決】
 - ・公害対策費(浄化槽設置整備事業)…………… 1億6033万円
 - ・林業振興費(荒廃森林整備事業)…………… 1億9205万円
- 令和2年度八女市水道事業会計予算 【全会一致で可決】
- 令和2年度八女市下水道事業会計予算 【全会一致で可決】



令和元年8月豪雨災害「市道鹿子生・遠久谷線」

安全安心な暮らしのために

令和元年度八女市一般会計補正予算

問 繰越明許費(災害復旧費)で繰り越しとなる事業の内訳は。

答 災害復旧事業の道路37カ所、河川60カ所、農地34カ所、農業用施設16カ所、林道2カ所である。

令和2年度八女市一般会計予算

問 浄化槽設置整備事業への取り組みは。

答 県が自伐林家を育てるために、機器やエンジニアの取り扱い講習会などを実施しているのを令和2年度からの3年間で、その推進を図っていく。また、市の事業を活用し林業の担い手を確保・育成していく。

令和2年度八女市水道事業会計予算

問 新規事業への取り組みは。

答 豊岡地区水道整備事業を予定している。地域全体に周知を徹底し、加え促進を図っていく。

一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。

ここに掲載できない質問答弁は、八女市ホームページ等ご覧ください。各議員の顔写真横にあるQRコードをスマートフォン等で読み取ると、その議員の議会録画映像を簡単にご覧いただけます。

(データ通信料は利用者負担となります。)

こ こ が
聞 き た い !
一般質問

質問者	質問事項	掲載ページ
高橋 信広	1 高齢者支援について 2 SDGs(持続可能な開発目標)に対する取り組みについて	9
牛島 孝之	1 林業の活性化についての八女市の考えは 2 八女市の教育・文化について 3 本庁および各支所また指定避難所の電源について 4 新庁舎について	9
青木 勉	1 八女市立学校再編整備基本構想について 2 福岡県営・八女市営の空き施設及び用地等について	10
森 茂生	1 食育基本法について 2 障害者控除対象者認定書について 3 障害者控除について	10
三角 真弓	1 高齢者福祉の現状と課題は 2 しょうがい者の就労後や休日の居場所づくりについて	11
萩尾 洋	1 買い物弱者の対応について 2 安心・安全な通学路の確保について	11
高山 正信	1 八女市における人口減少対策について 2 新規就農者対策について	12
川口 堅志	1 八女市観光事業について	12
栗原 吉平	1 観光行政について 2 健康について 3 高齢者福祉サービスについて	13
石橋 義博	1 公立八女総合病院について	13

スマートフォンなどで手軽に一般質問の録画映像を視聴できます

八女市議会では、インターネットで議会の生中継や録画映像をご覧になれます。今号からスマートフォンなどで簡単に一般質問の録画映像のホームページにアクセスするためのQRコードを掲載しました。限られた紙面では伝えきれない質問の背景や経緯、市執行部との議論の様子など、ぜひご覧ください。



映像配信
サイト



エスディ ジーズ

SDGsに対する市長の考えは

市長

着実にスタートできるよう努力したい

部 長 社会福祉協議会が、モデル事業として検討している。今後は、社協やシルバー人材センター等

部 長 社会福祉協議会が、モデル事業として検討している。今後は、社協やシルバー人材センター等

議 員 久留米市シルバー人材センターは、ごみ出し、買い物等困りごとを有償で支援しているが、当市も取り組めないか。

議 員 久留米市シルバー人材センターは、ごみ出し、買い物等困りごとを有償で支援しているが、当市も取り組めないか。

議 員 久留米市シルバー人材センターは、ごみ出し、買い物等困りごとを有償で支援しているが、当市も取り組めないか。

議 員 久留米市シルバー人材センターは、ごみ出し、買い物等困りごとを有償で支援しているが、当市も取り組めないか。

議 員 SDGsの当市としての基本的な考えは。

市 長 直面している人口減少、少子高齢化に歯止めをかけ、誰もが安心して暮らせる持続可能なまちづくりを推進していく上で、SDGsの達成に向けて取り組みは極めて重要である。

議 員 都合の良い時間に済ませたい方々へ、移動手段の支援策を検討できないか。

議 員 都合の良い時間に済ませたい方々へ、移動手段の支援策を検討できないか。

課 長 ドア・ツー・ドアで移動の最適化プラス他のサービスを組み合わせた新たな技術を、活用できないか研究している。

課 長 ドア・ツー・ドアで移動の最適化プラス他のサービスを組み合わせた新たな技術を、活用できないか研究している。

課 長 ドア・ツー・ドアで移動の最適化プラス他のサービスを組み合わせた新たな技術を、活用できないか研究している。

課 長 ドア・ツー・ドアで移動の最適化プラス他のサービスを組み合わせた新たな技術を、活用できないか研究している。

課 長 サポーターに対して、スキルアップ講座の継続や介護予防現場に携わる仕組みを考えている。

課 長 サポーターに対して、スキルアップ講座の継続や介護予防現場に携わる仕組みを考えている。

課 長 サポーターに対して、スキルアップ講座の継続や介護予防現場に携わる仕組みを考えている。

About SDGs SDGs (エスディーズ) とは?

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって定められた、2030年までに達成すべき17の国際社会共通の目標です。



映像配信
サイト



林業の活性化について八女市の考えは

市長

新規就業者の確保と育成の推進を図っている

市 長 今後災害時の電源として、または省エネ化・エネルギー使用量の削減も含め関係部署と検討していきたい。

市 長 今後災害時の電源として、または省エネ化・エネルギー使用量の削減も含め関係部署と検討していきたい。

市 長 今後災害時の電源として、または省エネ化・エネルギー使用量の削減も含め関係部署と検討していきたい。

市 長 今後災害時の電源として、または省エネ化・エネルギー使用量の削減も含め関係部署と検討していきたい。

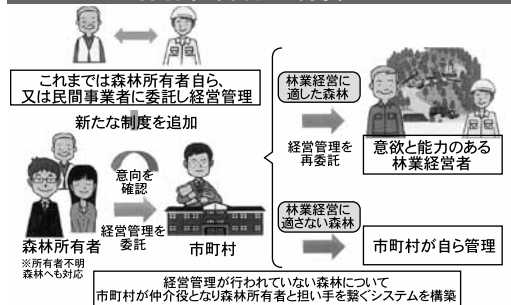
市 長 今後災害時の電源として、または省エネ化・エネルギー使用量の削減も含め関係部署と検討していきたい。

市 長 今後災害時の電源として、または省エネ化・エネルギー使用量の削減も含め関係部署と検討していきたい。

市 長 今後災害時の電源として、または省エネ化・エネルギー使用量の削減も含め関係部署と検討していきたい。

市 長 今後災害時の電源として、または省エネ化・エネルギー使用量の削減も含め関係部署と検討していきたい。

森林経営管理制度とは



林野庁資料

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

これは来と、この時期に図書館がなくなるんじゃないか。図書館がなくなると、今の図書館がなくなるんじゃないか。今の図書館がなくなるんじゃないか。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

市 長 令和元年度に八女市立学校において除草剤を散布した学校数は24校中17校となっている。

八女市立学校再編整備基本構想について小中学校の廃校・統合の規定は

教育長 学校教育法施行規則では12学級以上18学級以下を学校規模の標準としている

映像配信
サイト



議員 基本構想の制定年月日・委員・施行年月日は、総合教育会議（市長・教育委員会・担当課）において令和元年11月18日に決定し、当日が施行日となっている。

議員 川崎小学校の統合については、今後の見崎中学校区のあり方については、保護者会や区長会の代表等による協議会をつくり、地域の声を大事にしながら進めていく。

福岡県営・市営の空き施設及び用地等について

議員 市内の保育所や小中学校で閉鎖や統廃合に移転により使用されていない物件の管理・利用状況は、

市長 普通財産として台帳管理し、担当部署が維持管理を行っている。今後もし引き続き公有財産利活用検討委員会で協議していく。

議員 福岡県立ふれあいの家南筑後については、

教育長 昨年12月に福岡県より地元八女市への取得希望の意向調査依頼（令和2年5月29日迄）があり現在、関係機関・団体と協議中である。



川崎小学校現況

県の学校給食パンの小麦の産地はカナダ・アメリカ産である。市は確認はしたのか

課長 実態として、輸入した小麦粉の比率が高い

映像配信
サイト



議員 食育基本法について最近多くの自治体で国産小麦100%の給食パンに切り替えているが、その考えは、

課長 山間部に対応出来る業者は多く存在していない。

障害者控除について

議員 65歳以上で障害者手帳を持っていないくても市の認定を受ければ、税金申告で、障害者控除が受けられる。過去の事案では、介護度の軽い「要支援」の人も認定し、逆に「要介護度5」の寝たきり状態でも、認定していない場合がある。先般、寝たきり状態の99歳の女性の子息さんと一緒に、認定書発行の申請を行った。可否の判断に、丸々1時間待たされたうえに、非該当だった。寝たきり状態の人を対象者と認めないのであれば、どのような人を認定するのか。認定基準が間違っているのではないのか。

課長 理解に苦しむような判定があれば調査し研究する。

議員 老人し定書を発行するに、寝たきり状態の認定を誰が認めるのか。



「寝たきり状態の認定を誰が認めるのか。」

高齢者の人口がピークを迎えている昨今、 高齢者福祉の課題への取り組みは



映像配信
サイト



市長 地域包括ケアシステムの深化、推進を図っていく



議員 第7期の介護保険事業計画の中でも地区毎の地域格差が大きく、高齢者の単独化が顕著に進行している事も示されているが、我が事・丸ごとの地域共生社会形成への取り組みをどう進めるのか。

課長 地域での見守りやいろんな機関での重層体制による見守り等や、地域包括支援センターへの早期相談体制等を充実する。

議員 地区毎の地域包括支援センター・本庁の統括体制の充実と、相談に來れない方々への保健師等の訪問は。

部長 行政と事業所が助け合い相談体制の充実を図っていく。

議員 閉じこもり・うつ傾向リスクの高い高齢者も少なくない。全国組織で初めてのアウトリーチに取り組み団体の協会が設立されるが。

副市長 情報を持つ事が一番大切な一歩と考える。障がい者の就労後や休日の居場所づくりは

議員 ふらつち広場等の利用中止はこれまでの利用者の方々の生活面に大きなダメージがある。どのように検討されているか。

部長 社会福祉法人等と連携しながら居場所を確保し、ほっと館やめ・りーベル等の活用を提案させていただく。

高齢化が進み、買い物弱者は少なくない。 巡回バス等の導入は考えていないのか



映像配信
サイト



市長 新年度、市中心市街地の回遊性（移動手段）の確保をあげている

議員 日常生活圏全域から買い物、通院が不便という声があがってきていると聞くが。

市長 65歳以上の方で外出時の送迎希望が22%、買い物代行希望者が11.6%の回答である。

議員 ある自治体では、移動手段として電動カーを導入し、受診のついでに買い物もできる、日常生活の用が足せるという状況であった。市としても前向きに考えて欲しい。

課長 利用しやすい交通ネットワーク、どのような形で、どう回れば喜んでいただけるか調査・研究を実施していく予定である。

安全・安心な通学路の確保について

議員 八女市通学路安全推進会議で効果的な対策を講じているとの事だが交通状況は日々変わってきている。年間一回で事足りるのか。

課長 通学路安全会議の構成員がそれぞれの部署で日頃から点検に努めている。

議員 以前、亀甲地区から県道に斜めにあがってきた所に横断歩道が押しボタンス式の信号を設置できないかと要望したが。

課長 警察及び地元とも何回か現地で打ち合わせを行ったが、警察は信号機並びに横断歩道は設置できないとの回答であった。本市としては、県には抜本的な改良ができないか話している。

議員 遠距離通学児童に対する配慮はどうなったのか。本年1月17日に保護者及び地域代表と学校側の要望書が教育課に提出されていると思うが。

課長 確かに要望書はいただいている。この件については、車両の確保、駐車場の確保、その他検討すべき課題は多いが、現在のところ本年4月からスクールバス運行が実施できるよう取り組んでいる。



ヤッター(^▽^) /
3年掛かりでやっと
実現できる。

まち・ひと・しごと創生総合戦略の未達成の施策は、今後どうするのか

映像配信
サイト



課長 第1期総合戦略の効果、検証を行い、第2期に結びつける

議員 流出人口を抑える手だては。

副市長 新規就農や起業・創業による就業の場の拡大を図る。また、出会いから結婚・出産・子育て・高齢者支援まで切れ目のない支援により、安定した定住化を進めていく。

議員 八女市には子供が遊べる広場・公園が少ないため、市外に遊びに行かれている。今後、飛形公園など、人々が楽しめる工夫をお願いしたいが。

市長 自然に恵まれた公園を検討しないといけない時期に来ている。検討する時間を頂いて、実現

議員 流出人口を抑えるできればと思っている。

議員 総合的な移住・定住対策としての情報の一元化や情報の提供が行われていないようだが。

市長 全市をあげて、関係各課、力を合わせて取り組んでいく。

新規就農者対策について

議員 就農での地域おこし協力隊の募集実績は。

課長 令和元年度中の採用はかなっていない。

議員 就農体験などは行っているのか。

課長 就業型のお試し体験事業を実施している。3年間の実施で、6件が農業関係である。



自然あふれる飛形公園

八女観光事業整備、開発について、どのような対策を取っているか

映像配信
サイト



市長 第2次アクションプランを策定して事業展開を進めている

議員 観光事業推進にあたり、観光案内所のスタッフは何人で、その人数で足りているか。

課長 案内所長1名、旅行事業1名、インバウンド対応1名、窓口案内業務2名、計5名あり、観光振興課と協力しながら推進している。

議員 インバウンドも含む観光客の対応はどのように行われているか。

市長 茶のくに八女・奥八女を観光コンセプトに八女のおもてなしの心で対応している、また英語表記のホームページやパンフレットの設置などを行っている。

議員 日本版DMO(旅

議員 観光事業推進にあたり、観光案内所のスタッフは何人で、その人数で足りているか。

課長 認定法人として登録されると、「財政支援」「人材支援」「情報支援」この3つの支援が受けられ、民間企業や国の資料の閲覧が可能になる。

議員 八女市においてになったお客様に周遊していただく対策はあるか。

課長 せっかく八女市においでいただいたお客様、各地に滞在型観光を売り出し、周遊していただきたいと考える。



大藤まつりの観光客の風景

今年の大藤まつりは中止となりました

さんがに
さくおみ
たおお
ない



映像配信
サイト



新型コロナウイルス感染症に対する市の対策は万全なのか

市長 手指消毒剤の設置やFM八女、回覧文書で周知徹底している

議員 相談窓口や専用ダイヤルを設置し、市民に分かりやすい対応をすべきでは。

課長 県が構築する医療体制に際して対応したい。

議員 学校の休校で特に保護者が困惑しているが。

教育長 保護者の一番の不安は学習の保障であり、未履修分は小中学校等で連絡調整し新学年で行う。

観光行政について

議員 第四次総合計画の観光客目標達成は難しいと思うが、ビッグデータ等を活用した取り組みをすべきでは。

副市長 情報収集が容易になってきているので、今後は活用していく。



密閉・密集・密接は避けて

※ビッグデータ
情報の収集、取捨選択、保管、検索、共有、転送、解析、可視化など巨大なデータが多岐にわたる集合体

議員 各地域の観光協会の合併はどうするのか。

副市長 一体となることは大事であり、合併に向けて努力する。

特定健診受診率の向上と保健指導の徹底を

議員 特定健診受診率は。

市長 平成30年度は前年度より6・2ポイント増の43%である。受診率向上を目指し生活習慣病予防等を推進する。

急で行スにを
緊い、の特上
りとつ一方、向
守にタ員で、要
見テム生重待必
のステ生員が
者シ包やム委と
高年齢は、政民
通報は、区生
民行



映像配信
サイト



公立病院新築移転について市財源における対応と経済に対する影響は

市長 公立病院において、市長は任命権者であり運営の責任は企業長にある

議員 市長は、任命はするが財政と運営は公立病院の企業長に全責任があるように言われる。以前より文書を持って過疎債の運用や建築費等、市財政に係るところまで企業長が言及されているが、それも140億円等莫大な金額である。任命権者である市長は自分に関係がないがごとの発言は無責任ではないか。その



公立八女総合病院外観

ツケを市民が後々負担するのではないかと危惧しているが。

市長 これから行政として十分精査して色々な角度から検討していきたいと考えている。

議員 まさに、筑後市との統合、広川町の企業団の離脱・帰属問題、そんな中で先行して企業長の新築移転発言、問題山積の中、議論を尽くさぬままに検討をされないままに、人口減少や経済問題、市民が不安を抱いた中で百数十億円の移転発言。市長は関係ないかの発言は、一言申し上げておくれが決して病院を無くせと申しているのではない。

市長 財政的な問題は極めて重要な課題で次世代に市民サービスができるよう運用していかねばならない。あらゆる角度であらゆる分野に取り組んでいく。

市内学童保育所の現状を調査

〈厚生常任委員会〉

1月15日

現在、定員超過の状況ですが、保育室の床面積は確保できており、今後、児童数の動向を注視しながら対応していかなくてはなりません。

1月15日に厚生常任委員会所管である忠見小学校区学童保育所並びに岡山小学校区学童保育所の2施設の調査を行いました。

調査には子育て支援課と運営受託者からの聞き取り及び施設内の説明を受けました。

◆忠見学童保育所

平成12年4月に開設され、その後、平成29年4月に新築し、現在に至っています。

定員80人に対し、昨年12月1日現在の入所登録者数は61人となっており



学童保育所内を調査する委員

平成9年4月に開設され、その後、平成30年4月に新築し、現在に至っています。

◆岡山学童保育所

出迎え時の駐車場の確保、児童通路の外灯設置などの課題がみられました。

〈調査を終えて〉

両施設ともに児童にとつて、「安全で安心な場所」となるようにこのスタッフの愛情が伝わってきました。

現状を踏まえると、保護者の働き方と放課後児童対策は密接な関係にあり、多様な働き方が推進されることは、放課後児童対策に対するニーズが多様化することです。保護者の働き方に応じた放課後施設利用の体制を整えることが望まれます。その一方で、学童保育が保護者のニーズだけでなく、多感な時期である児童の発達や子ども自身の意向にも十分に留意した対策を取り組むよう要望してまいります。

新庁舎の基本設計固まる

〈新庁舎建設特別委員会〉



新庁舎4階議場平面図

やすく、くつろげるスペースとします。更に、ミーティングルーム(仮称)2室を設置し、来客対応等に幅広く活用します。

全体的には必要十分な面積と効率的な配置になっており、議会の意見を取り入れた設計と評価しています。

新庁舎全般について

誰もが利用しやすい庁舎を念頭にした要望・意見としました。

昨年6月に発足した特別委員会は、玉名市と武雄市の新庁舎視察を含め14回の協議を重ねました。この間、議会ゾーン及び新庁舎全般に関する要望・意見を提言書として執行部へ提出しました。

このたび、基本設計が完了しましたので、議会の提言がどのように反映されたかという観点でご報告いたします。

傍聴席は、50席程度ですが、どの席からもよく見えよく聞こえ、車椅子の方にも配慮した空間とし、お子様連れも気兼ねなく傍聴できる個室も設置いたします。また、市民開放型の展望ラウンジを設け、議会に立ち寄り

議会ゾーンについて

基本的な考え方として、「市民に開かれた議

会」をコンセプトに、分かりやすい配置と適切な広さ及び効率的な動線確保、またセキュリティ対策や障がい者等に配慮したユニバーサルデザインを明示しました。

また、駐車場は可能な限り平場での駐車台数の確保を、周辺の万全な冠水・浸水対策等は今後実現に向けて検討される予定です。

市内災害現場調査

復旧作業の方々は
必死で頑張っています

〈建設経済常任委員会〉

3月11日



星野林道被災地の復旧現場

◆林道 吉城線
(星野支所管内)
平成30年に被災した林

◆市道石割岳線
(黒木支所管内)
平成30年被災現場で、令和元年度に復旧しました。1年以上にわたって通行止めになり地域住民の皆様には、不自由をお掛けしました。

◆市道鹿生子・遠久谷線
(黒木支所管内)
令和元年に黒木支所管内で発生した現場では、二次災害を起こさない工事の対策を考慮しながら復旧工事に取り掛かるとの説明がなされました。

◆市道遠久谷・鹿生子線
(立花支所管内)
平成30年に被災していた箇所

◆宮ヶ原堰
(本庁管内)
令和元年被災の現場です。農業用水の堰が崩壊

◆県道 八女香春線
(星野支所管内)
令和元年の豪雨災害現場、50m近く道路の崩壊

◆調査を終えて〉
被災箇所は今後できる限り早く取り掛かるとの説明がありました。農業にとって水は大事なもので、堰の復旧が待たれます。道路も早急な復旧を目指して、しっかりと取り組んでいただいています。一日も早い復旧を願います。

道は復旧しました。大規模な崩壊で、頑丈な工事がなされていました。地元の方や林業従事者には必要不可欠な林道です。

道は復旧しました。大規模な崩壊で、頑丈な工事がなされていました。地元の方や林業従事者には必要不可欠な林道です。

道は復旧しました。大規模な崩壊で、頑丈な工事がなされていました。地元の方や林業従事者には必要不可欠な林道です。

道は復旧しました。大規模な崩壊で、頑丈な工事がなされていました。地元の方や林業従事者には必要不可欠な林道です。



職員から説明を受ける委員

聴者の声

～3月定例会～ 議会を傍聴されたみなさんの声をご紹介します。

(原文のまま記載)

- 八女市の教諭の勤務時間に関して、80時間超の残業が4.8% (小)、6.6% (中) は少なすぎる。実際はもっと厳しい状態だと思う。昼休み時間本当に休憩している職員はとても少ないし、部活動や書類、授業準備に午後8時～10時まで残業している職員が多い。土日出勤も多い。実際知り合いの職員の帰宅は10時～11時がほとんどであると聞いている。書類や研修を減らす、職員の数を増やすことが改善のため必要であると思う。(60代女性)
- 教員の超勤調査で80時間以上の割合、小学校4.8%、中学校6.6%という数字を八女市広報で出してほしい。超勤80時間以下の超勤をどう減らすか明示してほしい。(60代男性)

- 市役所の新設の内容と公立病院の建設に対する疑問を聞いてみたい。税金の無駄遣いだ。(50代 女性)
- 市民の税金無駄に使うな。公立病院反対。庁舎、設計料が高い。(40代女性)
- 税金の無駄づかい反対。(50代女性)
- NHK、民放、新聞等で国・県民に密接な関係のある課題や対策などが国会や県議会で議論されたとき等、テレビ・新聞で報道することが多々ありますが、議会としても対応に頑張っている姿や市民の対応を促すため速報的に「FM八女」の有効利用を考えたらと思います。(70代男性)



密閉空間
密集場所
密接場面



新型コロナウイルスの感染リスクが高くなる「密閉空間・密集場所・密接場面」を避けて、手洗いやマスクの着用などの感染予防に努めましょう。
市議会では、会議時のマスク着用や手指消毒の徹底、換気など感染リスクを下げる取り組みを行っています。

3月定例会の結果と賛否（令和2年第1回定例会）

議案番号	議案名	議決結果
議案第 1 号	八女市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について 説明:成年被後見人等の印鑑登録証明事務処理要領の一部改正	可決(全会)
議案第 2 号	八女市政治倫理条例の一部を改正する条例の制定について 説明:八女市政治倫理審査会の委員の人数を7人から5人に改正	可決(全会)
議案第 3 号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明:会計年度任用職員制度が整備されることに伴う改正	可決(全会)
議案第 4 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明:保育所医の報酬の額を学校医と同額にするための改正	可決(全会)
議案第 5 号	八女市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について 説明:住宅新築資金等貸付事業に関する事務を一般会計で行うための改正	可決(全会)
議案第 6 号	八女市介護保険給付準備基金条例の一部を改正する条例の制定について 説明:介護保険法の一部改正により交付金の仕組みが創設されたことに伴う改正	可決(全会)
議案第 7 号	八女市大坪奨学基金条例の一部を改正する条例の制定について 説明:大坪奨学会の大坪家、親族の方より新たに寄付をいただいたことに伴う改正	可決(全会)
議案第 8 号	八女市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について 説明:法律の題名が改められたこと等による改正	可決(全会)
議案第 9 号	八女市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 説明:介護保険法施行令の改正により低所得者の保険料を減額賦課するための改正	可決(全会)
議案第 10号	八女市職員の給与に関する条例及び八女市都市計画審議会条例の一部を改正する条例の制定について 説明:令和2年4月からの行政組織の機構改革に伴う改正	可決(全会)
議案第 11号	八女市黒木ふれあい施設条例を廃止する条例の制定について 説明:八女市鷺西ふれあいセンターを廃止するもの	可決(全会)
議案第 12号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について 説明:黒木町の南笠原辺地及び立花町の桐葉・鹿伏辺地の総合整備計画を策定	可決(全会)
議案第 13号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について 説明:黒木町の柏ノ木辺地の総合整備計画の事業期間や事業費等を変更	可決(全会)
議案第 14号	新市基本計画の変更について 説明:新市基本計画に新庁舎の整備について明記するもの	可決(全会)
議案第 15号	財産の無償貸付けについて（八女市星野農産物直売所(びそん・旧きりかぶ)）	可決(全会)
議案第 16号	財産の無償貸付けについて（八女市星野物産販売所(清流)）	可決(全会)
議案第 17号	財産の無償貸付けについて（八女市農産加工センター星の里）	可決(全会)
議案第 18号	財産の無償貸付けについて（八女市星野荒茶加工施設(茶工房ほしの)）	可決(全会)
議案第 19号	市道路線の変更について 説明:城ノ下～吉原線の道路改良及び谷端7号線の交差点改良に伴う変更	可決(全会)
議案第 20号	工事請負契約の変更について（八女市立北山保育所建築工事）	可決(全会)
議案第 21号	工事請負契約の変更について（道の駅たちばな食のスペース等新築工事）	可決(全会)
議案第 22号	工事請負契約の変更について（八女市立矢部地区小中学校校舎増築等工事）	可決(全会)
議案第 23号	令和元年度八女市一般会計補正予算（第7号）	可決(全会)

議案番号	議案名	議決結果
議案第24号	令和元年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第4号)	可決(全会)
議案第25号	令和元年度八女市簡易水道事業費特別会計補正予算(第3号)	可決(全会)
議案第26号	令和元年度八女市住宅新築資金等貸付事業費特別会計補正予算(第2号)	可決(全会)
議案第27号	令和元年度八女市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会)
議案第28号	令和元年度八女市介護保険事業費特別会計補正予算(第4号)	可決(全会)
議案第29号	令和元年度八女市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全会)
議案第30号	令和元年度八女市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全会)
議案第31号	令和元年度八女市矢部診療所特別会計補正予算(第2号)	可決(全会)
議案第32号	令和元年度八女市水道事業会計補正予算(第3号)	可決(全会)
議案第33号	令和2年度八女市一般会計予算	可決(多数)
議案第34号	令和2年度八女市国民健康保険事業費特別会計予算	可決(全会)
議案第35号	令和2年度八女市介護保険事業費特別会計予算	可決(多数)
議案第36号	令和2年度八女市後期高齢者医療特別会計予算	可決(全会)
議案第37号	令和2年度八女市矢部診療所特別会計予算	可決(全会)
議案第38号	令和2年度八女市黒木町串毛財産区特別会計予算	可決(全会)
議案第39号	令和2年度八女市黒木町木屋財産区特別会計予算	可決(全会)
議案第40号	令和2年度八女市水道事業会計予算	可決(全会)
議案第41号	令和2年度八女市下水道事業会計予算	可決(全会)
議案第42号	八女市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明:小石原川ダムの完成に伴う1日最大給水量の変更及び給水人口の変更	可決(全会)
議案第43号	教育委員会委員の任命について 《加藤 哲英》	可決(全会)
委員会提出 議案第1号	八女市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について 説明:行政組織の機構改革に伴い常任委員会の所管について改正	可決(全会)
人権擁護委員候補者の推薦について 《茅島 ひさみ、山口 尚之》		適任と認める(全会)
山の井用水組合議会議員の選挙 《池尻 律芳、松門 徳明、樋口 健、姫野二十二、原口 保夫、橋爪 徳雄、松崎 和則、大坪 隆治、大石 隆》		当選(全会)

は賛否が分かれた議案です

賛成・反対が分かれた議案の賛否一覧

○: 賛成 ●: 反対 欠: 欠席 一: 議長 議長は採決に 加わりません	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	中島	高山	青木	川口	橋本	田中	堤	高橋	石橋	牛島	萩尾	服部	大坪久美子	寺尾	栗原	三角	森	栗山	井上	川口	松崎	角田
	信二	正信	勉	堅志	正敏	栄一	康幸	信広	義博	孝之	洋	良一	美子	高良	吉平	真弓	茂生	徹雄	賢治	誠二	辰義	恵一
議案第33号	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	欠	一
議案第35号	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一

聞いてきました まちの 声

表紙によせて VOL. 1

八女茶手もみ技術研究会 会長 大石 重信 氏



八女市上陽町で真名子製茶を営む大石重信さんに、八女茶手もみ技術研究会の設立・活動・やりがい・苦勞・継承・目標・期待についてうかがいました。美味しい八女茶を頂きながら研究会について熱く語ってくださった大石さん。特に印象に残ったのは、八女茶の事に触れると、お顔がにんまりと恵比須顔になることでした。

研究会設立の背景や目的をお聞かせください。

手もみ技術の保持者、古園井師匠（故人）の下で昭和57年に結成されたことを皮切りに、八女を中心とする茶関係者にて、手もみ技術継承と、機械もみに生かす事を目的として設立されました。

どのような活動をされていますか。

毎年4月の新茶始まりに手もみ競技会があります。その優勝者には、11月にある全国大会にエントリーする資格が与えられます。

また年に2回ほど技術研修会を開催します。やりがいを感じることは何ですか。



前会長より引き継いで9年になりますが、若者が参加してくれることが一番のやりがいですね。

活動の中でご苦勞されていることはどのような事でしょうか。

若者の生活が保障されて、伝統を守っていく事は大変です。後継者をつくることが一番の苦勞です。

次世代に継承し、伝えていくためにどうすれば良いとお考えですか。

手もみを通じて、自分自身の技術を向上させ、またその次世代へつなげていく、人から人への人材育成が大事だと感じます。

今後の目標について教えてください。

自分の目標は、全国の手もみ保存会との交流、全国大会優勝者を輩出する事でした。達成できましたので会長の後継者育成です。

市議会に期待することは何でしょう。

人口減少を何とか食い止めて若者が住み続けられるまちづくりに期待します。

議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

6月4日(木) 予定

立花庁舎議場 午前10時から



スマートフォンやタブレット端末で
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>
インターネットから「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック！

編集後記

「目を引く・読みやすく・分かりやすく」をコンセプトに、一新いたしました。皆さまに議会が身近で、親しみを感じていただける紙面を目指しています。その一環として、愛称をつけ、表紙は市民団体の写真とインタビュー記事で飾る市民参加型を導入しました。今後ともご意見を参考に、改善を進めてまいります。高橋 信広

発行責任者	議長	角田 恵一
議会だより編集委員会	委員長	高橋 信広
副委員長	大坪久美子	
委員	松崎 辰義	
委員	井上 賢治	
委員	牛島 孝之	
委員	堤 康幸	
委員	田中 栄一	
委員	川口 正信	
委員	高山 正信	

